

「チケット転売問題」の 最新ソリューションが多数出展!

第5回 ライブ・エンターテイメント EXPO

会期: 2018年2月21日[水]~2月23日[金]

10:00~18:00 (最終日のみ17:00終了)

主催: リード エグジビション ジャパン(株)

会場: 幕張メッセ

近年ライブ業界は、チケットを買占め、法外に高い価格で販売するチケット転売問題の解決に動き出している。チケット転売問題は本当にチケットが欲しい人の手に入らないだけでなく、高額な転売チケットを購入したファンが経済的負担を受け、グッズ購入などの資金が減る、そして市場規模が縮小してしまうという悪循環を生んでいる。東京五輪・パラリンピックのチケット販売開始までに解決したい、この「転売」を防ぐ製品・サービスが次々と登場しています。第5回ライブ・エンターテイメントEXPOにはその課題ソリューションが多数出展! その導入を検討に、音楽・芸能事務所、イベントを企画したい企業や自治体から30,000名が来場します。下記に出展商品のほんの一部をご紹介します。ぜひご取材ください!

※本展示会の取材には、事前の取材申込が必須となります。申込みフォームよりお手続きください。

購入した端末でのみチケットを表示!

ExOrder (エクスオーダー)

ポスターなどあらゆる販促物から直接チケットが購入できるExOrder。

購入されたチケットは、入場時に入場ゲートに掲示されているQRコードを読み込むことで、お客様のスマホ上に電子チケットが表示されます。購入された端末でないとチケットは表示されないため、不正転売防止に非常に有効な手段となります。さらに、電子チケットは時間帯や日時などで表示画面を変更することができるため不正入場にも対応しており入場管理業務を大きく削減できるサービスです。

(株式会社 AliveCast)



スマホの画面上に押す電子スタンプ!?

QuickTicket (クイックチケット)

埼玉西武ライオンズ、Vリーグ、サンリオピューロランドなどで公式採用されている『QuickTicket』。初期費用0円、保守固定費0円で利用できる、新しい電子チケット発券に特化したクラウドサービスです。専用アプリも不要で、LINE、メール、Facebookなどでチケット発券できるのがいいですね。不正転売防止から来場者コミュニケーションまで幅広いニーズに対応可能。電子スタンプ(国際特許保持)によるスムーズな入場も特徴です。

(playground 株式会社)

※出展社数、来場者数、国数、および製品数は、2017年10月18日時点での共同出展社を含めた最終見込み数字であり、開催時には増減の可能性があります。

※同種展示会との出展者数および製品展示面積の比較。※同時開催展の製品含む。

※出展商品は変更になる可能性があります。※写真は一部、出展社ホームページよりお借りしています。

取材のお申込みはこちら <http://www.live-event.jp/shuzai/>

電子スタンプを活用した新しいO2Oソリューション

STAMP APPS SOLUTION

「STAMP APPS SOLUTION」はスマートフォンと電子スタンプを活用した新しいO2Oソリューション。従来紙で運用される、店舗のポイントカード、イベント等のチケット、スタンプラリー等の各種企画を、お手持ちのスマートフォン・タブレットのWebブラウザ、アプリ上で実現することが可能です。専用管理画面からは電子スタンプの押印履歴やリワードの利用状況、利用ユーザー属性情報を集計することも可能で、「スタンプを押す」というユーザー体験は何より、マーケティングの観点からもO2Oサービスの効果的な施策として活用できます。

(株式会社 ニューフォリア)



リストバンドかざしてオンライン決済

eリストバンド決済

施設内で現金を持ち歩かなくても、リストバンドをかざすだけで買い物が出来るキャッシュレス決済サービス。これにより、消費者の利便性の向上による、施設内での客単価アップを図り、売上アップが実現できます。

(株式会社 システムフォワード)



取材のお申込みは 下記URLから または 取材申込書をFAXしてください
<http://www.live-event.jp/shuzai/>

※本展の取材は事前登録が必要です。

※取材のお申込みは、「報道」「記事掲載」などの取材を目的とした方のみご登録いただいております。

※事前のご登録が無い場合や、またご登録いただいても取材目的ではないご来場の場合、

また報道活動が認められないと主催者が判断した場合(個人ブログ・SNS等、極めて限定的な発信を含む)は当日プレス受付をお断りする可能性がございます。あらかじめご了承ください。

■取材申込書 返信先 >> FAX 03-3344-2400

貴社名:	媒体名:
所属・役職:	お名前:
E-mail:	
TEL:	FAX:

※今後このようなFAXが不要の方はお手数ですが、下の□にチェックをし、そのままFAX:03-3344-2400宛にご返信ください。

□今後のFAX配信を停止してください。 □今後E-mailでの配信にしてください。(E-mail:)